

サンゴ保全活動に寄付

3月28日、太田区人材育成会よりサンゴ保全活動に役立ててほしいと、農業体験事業収穫祭での販売収益金を寄付していただきました。

太田区人材育成会では「地域の子どもたちは地域で育てる」を目的に子どもたちの体験学習として海人体験・農業体験、秋田県横手市での自然異文化体験を平成24年度から実施しています。海人体験ではサンゴの生態や海の環境について地元海人やダイビングショップの指導の下、環境学習を行っています。

子どもたちは「恩納村の自然環境に優しい地域づくりのため、サンゴ再生事業に活用してください」と話しました。



2月25日、宜野湾市で活動しているゼルバサッカースクールより「サンゴの村宣言」応援寄付金がありました。また、3月5日のサンゴの日イベントにも、約60名の方にビーチクリーンに参加して頂きました。

参加した子どもたちからは「ずっと綺麗な海を守っていきたい」と頼もしい一言がありました。

ソフトボール普及に貢献

2月20日、佐渡山安武氏（安富祖区）は、公益財団法人沖縄県スポーツ協会が行う「令和3年度公認スポーツ指導者表彰」で受賞されました。

佐渡山氏は、永年スポーツ少年団の指導者としてソフトボールの普及をされており、多くの国体選手を輩出するなど顕著な功績があると認められました。



▲左から一人目

恩納村人材育成へ寄付

3月15日、読谷協同産業株式会社（大嶺健太郎代表取締役）より、恩納村教育委員会へ10万円の寄付がありました。

長浜村長は「村の人材育成に有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。

